⑸　評価項目及び評価指標　評価項目及び評価指標は下記のとおりとし、各評価項目に対する提案の有効性を、評価指標をもとに、総合的に評価するものとする。

管理体制・手法

①　「品質管理」､「安全管理」及び「工程計画」に関して、適正に実施するための体制とその効果　下記の評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価

品質管理

②　床版の劣化を予防するためのさらなる品質向上　下記の評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価

安全管理

③　供用中の東名阪自動車道及び一般道での上空・近接施工安全対策　下記の評価指標をもとに､提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価

維持管理性向上

④　詳細設計において検討を行う、維持管理性の向上を期待できる検討事項の提案

下記の評価指標をもとに、提案された内容について、提案者の優劣を相対的に評価　技術提案の評価指標は下記のとおりとする。

優　標準案に比べ、非常に優れているもの。

良上　良に比べ、やや優れているもの。

良　標準案に比べ、優れているもの。

良下　良に比べ、やや劣るもの。

可　標準案又は標準案と同等であるもの。

不適格　一般的事項の基準を満たしていない内容のもの。

※一般的事項とは、設計図書、共通仕様書､施工管理要領等の記載事項をいう。

⑹　評価点の付与方法

【判定方式】　評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可／不適格を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

管理体制・手法

①　「品質管理」､「安全管理」及び「工程計画」に関して、適正に実施するための体制とその効果

・技術評価点（10点）優10点・良上7.5点・良５点・良下2.5点・可０点・不適格

品質管理

②　床版の劣化を予防するためのさらなる品質向上

・技術評価点（30点）優30点・良上22.5点・良15点・良下7.5点・可０点・不適格

安全管理

③　供用中の東名阪自動車道及び一般道での上空・近接施工安全対策

・技術評価点（40点）優40点・良上30点・良20点・良下10点・可０点・不適格

維持管理性向上

④　詳細設計において検討を行う、維持管理性の向上を期待できる検討事項の提案

・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不適格

⑺　入札参加者の選定方法　技術提案の施工計画の内容により、標準案による満点100点の技術評価点を付与し、技術評価点が50点以上の者を入札参加者として選定する。

なお、評価項目に１つでも不適格があれば選定しない。

⑻　落札者の決定方法　競争参加応募者に技術提案を提出していただき、技術提案中の施工計画を評価し、技術評価点が50点以上の者を選定し、あらかじめ提出していた入札書を開札し、契約制限価格の範囲内にある入札額により算定される価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

②　価格評価点　０　（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）

((Ｐ／Ｌ×100)－50)／(Ｘ／Ｌ－0.5)　（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）

100－200×(Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ)　（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）

ここに、Ｐ　入札書に記載の価格（入札価格）

Ｌ　契約制限価格

Ｘ　調査基準価格以上の最低入札価格

Ｓ　調査基準価格

ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

③　総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.5」とする。

⑼　上記⑻において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑽　契約金額の決定方法　落札者の提示した入札価格に対して、技術提案の対象外の範囲について技術提案協議を行い、技術提案協議完了後の価格を契約金額とする。

⑾　総合評価提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒460―0003 愛知県名古屋市中区錦２―18―19　中日本高速道路株式会社　名古屋支社　総務企画部　契約チーム　電話052―222―1447

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法　入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。)を交付する。

①　交付期間　平成26年６月９日（月）から平成26年７月25日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　交付場所　上記⑴に同じ。名古屋支社　総務企画部　契約チーム

③　交付方法　入札説明書及び契約書類、図面、仕様書等の設計図書はＣＤ－Ｒにより無料で交付する。

⑶　申請書、確認資料及び参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案及び技術提案（施工計画）並びに入札書（以下「申請書等」という。)の提出期間、場所及び方法等

①　提出期間　平成26年６月９日（月）から平成26年７月25日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。ただし入札書に限定した扱いとして平成26年８月８日（金)までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　提出場所　上記⑴に同じ。

③　提出方法　持参すること。入札書については上記⑴に記載する部署への郵送も可（提出期限までに必着のこと）

④　請書及び技術評価資料の確認　申請書及び技術評価資料の提出にあたって、内容確認を行わないため、記載漏れ、記載ミス又は必要書類の不足等があった場合は、競争参加資格を認めない場合があることから、十分に注意すること。

⑷　技術提案のプレゼンテーション　技術提案のプレゼンテーションを下記の要領で実施する。

①　時期　平成26年９月１日（月）～平成26年９月12日（金）のいずれかを予定

②　方法　技術提案の内容説明（20分以内）後に質疑応答（10分程度）を行う。

③　その他　申請者別のプレゼンテーション日時及び場所は追って通知する。

⑸　開札（入札執行）の日時及び場所

①　開札日時　平成26年10月22日（水）午後２時30分

②　開札場所　上記⑴の中日本高速道路株式会社　名古屋支社　８階入札室

ただし、すべての競争参加者において競争参加資格があると認められかつ、競争参加資格のあるすべてが入札参加者として選定された場合についての開札の日時については下記に示すとおり。

・開札日時　平成26年10月２日（木）午前11時00分

５　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除。

②　契約保証金　納付。

ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。